

外国語

(英語コミュニケーションⅡ)

発 番 号	行 名	者 称略称	教科書の記号・番号	判型	ページ数	検定済年
2	東京書籍	東書	CⅡ 002-901 ◆	B 5	190	令和 8 年
2	東京書籍	東書	CⅡ 002-902 ◆	B 5	210	令和 8 年
2	東京書籍	東書	CⅡ 002-903 ◆	A B	218	令和 8 年
2	東京書籍	東書	CⅡ 002-904 ◆	A B	234	令和 8 年
9	開隆堂出版	開隆堂	CⅡ 009-901	B 5	170	令和 8 年
9	開隆堂出版	開隆堂	CⅡ 009-902	B 5	154	令和 8 年
9	開隆堂出版	開隆堂	CⅡ 009-903	B 5	194	令和 8 年
15	三省堂	三省堂	CⅡ 015-901 ◆	B 5	218	令和 8 年
15	三省堂	三省堂	CⅡ 015-902 ◆	B 5	184	令和 8 年
15	三省堂	三省堂	CⅡ 015-903 ◆	B 5	176	令和 8 年
50	大修館書店	大修館	CⅡ 050-901 ◆	B 5	182	令和 8 年
50	大修館書店	大修館	CⅡ 050-902 ◆	B 5	198	令和 8 年
61	新興出版社啓林館	啓林館	CⅡ 061-901 ◆	B 5	232	令和 8 年
61	新興出版社啓林館	啓林館	CⅡ 061-902 ◆	B 5	224	令和 8 年
61	新興出版社啓林館	啓林館	CⅡ 061-903 ◆	B 5	221	令和 8 年
61	新興出版社啓林館	啓林館	CⅡ 712 ◆	B 5	200	令和 4 年
61	新興出版社啓林館	啓林館	CⅡ 713 ◆	B 5 変型	222	令和 4 年
61	新興出版社啓林館	啓林館	CⅡ 714 ◆	B 5 変型	222	令和 4 年
104	数研出版	数研	CⅡ 104-901 ◆	B 5	206	令和 8 年
104	数研出版	数研	CⅡ 104-902 ◆	B 5	156	令和 8 年
104	数研出版	数研	CⅡ 104-903 ◆	B 5	189	令和 8 年
109	文英堂	文英堂	CⅡ 109-901 ◆	B 5	198	令和 8 年
177	増進堂	増進堂	CⅡ 177-901	B 5	206	令和 8 年
183	第一学習社	第一	CⅡ 183-901	B 5	190	令和 8 年
183	第一学習社	第一	CⅡ 183-902	B 5	206	令和 8 年
183	第一学習社	第一	CⅡ 721	B 5	206	令和 4 年
212	桐原書店	桐原	CⅡ 212-901 ◆	B 5	192	令和 8 年
231	いっぴな書店	いっぴな	CⅡ 231-901 ◆	B 5	214	令和 8 年

※「教科書の記号・番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

英語コミュニケーションⅡ		冊数	28冊
発行者の略称・ 教科書の番号	東書 002-901 東書 002-902 東書 002-903 東書 002-904 開隆堂 009-901 開隆堂 009-902 開隆堂 009-903 三省堂 015-901 三省堂 015-902 三省堂 015-903 大修館 050-901 大修館 050-902 啓林館 061-901 啓林館 061-902 啓林館 061-903 啓林館 712 啓林館 713 啓林館 714 数研 104-901 数研 104-902 数研 104-903 文英堂 109-901 増進堂 177-901 第一 183-901 第一 183-902 第一 721 桐原 212-901 いいずな 231-901		

2 学習指導要領における教科・科目の目標等

【外国語の目標】

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

【英語コミュニケーションⅡの目標】

英語学習の特質を踏まえ、以下に示す、五つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を通して、第1款の(1)及び(2)に示す資質・能力を一体的に育成するとともに、その過程を通して、第1款の(3)に示す資質・能力を育成する。

- (1) 聞くこと
 - ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握することができるようにする。
 - イ 社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。
- (2) 読むこと
 - ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握することができるようにする。
 - イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。
- (3) 話すこと [やり取り]
 - ア 日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。
 - イ 社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝え合うことができるようにする。
- (4) 話すこと [発表]
 - ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。
 - イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。
- (5) 書くこと
 - ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。
 - イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。

【英語コミュニケーションⅡの内容及び内容の取扱い】

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
<p>[知識及び技能]</p> <p>(1) 英語の特徴やきまりに関する事項 「英語コミュニケーションⅠ」の2の(1)と同様に取り扱うものとする。(ア 音声、イ 句読法、ウ 語、連語及び慣用表現、エ 文構造及び文法事項)ただし、指導する語については、「英語コミュニケーションⅠ」の小学校及び中学校で学習した語に400～600語程度の新語を加えた語に700～950語程度の新語を加えた語とする。また、「英語コミュニケーションⅠ」の文法事項については、示された文法事項の中から、五つの領域別の目標を達成するのにふさわしいものを取り扱うものとする。</p> <p>[思考力、判断力、表現力等]</p> <p>(2) 情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する事項 「英語コミュニケーションⅠ」の2の(2)に示す次の事項について、五つの領域別の目標を達成するように取り扱うものとする。 ア 日常的话题や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどの概要、要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に捉えたり、自分自身の考えをまとめたりすること。 イ 日常的话题や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして得られた情報や考えなどを活用しながら、話したり書いたりして情報や自分自身の考えなどを適切に表現すること。 ウ 日常的话题や社会的な話題について、伝える内容を整理し、英語で話したり書いたりして、要点や意図などを明確にしながら、情報や自分自身の考えなどを伝え合うこと。</p> <p>(3) 言語活動及び言語の働きに関する事項 ① 言語活動に関する事項 (2)に示す事項については、(1)に示す事項を活用して、例えば、次のような五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して指導する。 ア 「英語コミュニケーションⅠ」に示す言語活動のうち、「英語コミュニケーションⅠ」における学習内容の定着を図るために必要なもの。 イ 聞くこと ウ 読むこと エ 話すこと[やり取り] オ 話すこと[発表] カ 書くこと ② 言語の働きに関する事項 言語活動を行うに当たり、例えば、次に示すような言語の使用場面や言語の働きの中から、五つの領域別の目標を達成するためにふさわしいものを取り上げ、有機的に組み合わせて活用するようにする。 ア 言語の使用場面の例 (ア) 生徒の暮らしに関わる場面</p>	<p>コミュニケーションを図る資質・能力を育成するためのこれまでの総合的な指導を踏まえ、五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、総合的に指導するものとする。</p> <p>* 各科目にわたる内容の取扱いに当たっての配慮事項</p> <p>(1) 教材は、五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通してコミュニケーションを図る資質・能力を総合的に育成するため、…(中略)…、生徒の発達の段階や興味・関心に即して適切な題材を効果的に取り上げるものとし、次の観点に配慮すること。 ア 多様な考え方に対する理解を深めさせ、公正な判断力を養い豊かな心情を育てるのに役立つこと。 イ 我が国の文化や、英語の背景にある文化に対する関心を高め、理解を深めようとする態度を養うのに役立つこと。 ウ 社会がグローバル化する中で、広い視野から国際理解を深め、国際社会と向き合うことが求められている我が国の一員としての自覚を高めるとともに、国際協調の精神を養うのに役立つこと。 エ 人間、社会、自然などについての考えを深めるのに役立つこと。</p>

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
<ul style="list-style-type: none"> ・家庭での生活 ・学校での学習や活動 ・地域での活動 ・職場での活動 など (イ) 多様な手段を通して情報などを得る場面 <ul style="list-style-type: none"> ・ 本、新聞、雑誌などを読むこと ・ テレビや映画、動画、ラジオなどを観たり、聞いたりすること ・ 情報通信ネットワークを活用することなど (ウ) 特有の表現がよく使われる場面 <ul style="list-style-type: none"> ・ 買物 ・ 食事 ・ 旅行 ・ 電話での応対 ・ 手紙や電子メールのやり取り など イ 言語の働きの例 <ul style="list-style-type: none"> (ア) コミュニケーションを円滑にする (イ) 気持ちを伝える (ウ) 事実・情報を伝える (エ) 考えや意図を伝える (オ) 相手の行動を促す 	

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表

調査項目	対象の根拠（目標等との関連）
a 単元など内容や時間のまとまりを通して、その中で育む資質・能力の育成 【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	学習指導要領第2章 第8節 第3款第1（1）
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	学習指導要領第2章 第8節 第2款第2 2（3）
その他の項目（各教科共通）	学習指導要領総則、東京都教育委員会の基本方針、東京都教育ビジョン

イ 調査項目の具体的な内容

① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

調査研究事項の a、b 及びその他の項目との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

- a 単元など内容や時間のまとまりを通して、その中で育む資質・能力の育成
 - ・ 各単元などにおいて、五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動について見取る。
- b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定
 - ・ コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定について見取る。

《その他の項目》（各教科共通）

- ・ 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫
- ・ 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫
- ・ 安全・防災や自然災害の扱い
- ・ オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫
- ・ 固定的な男女の役割が分かるような記述

② 調査対象事項を設定した理由等

- a 単元など内容や時間のまとまりを通して、その中で育む資質・能力の育成
 - ・ 学習指導要領の中に、「単元など内容や時間のまとまりを通して、その中で育む資質・能力の育成について」が言及されているため、英語コミュニケーションⅡでは、各単元（Lesson、Unit等の名称を冠され、複数のパートから構成されているもの。ただし、特定の領域・言語の使用場面等に焦点を当てた、読み物教材、付録等を除く。）における五つの領域別の言語活動や複数の領域を

結び付けた統合的な言語活動がどのように設定されているかという視点で質的な調査をする。

b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定

- ・ 学習指導要領（平成30年告示）では、教材について「文法事項などを中心とした構成とならないように十分留意し、コミュニケーションをおこなう目的や場面、状況などを設定した上で、言語活動を通して育成すべき資質・能力を明確に示すこと」とされている。このことから、コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面がどのように設定されているかという視点で質的な調査をする。

《その他の項目》（各教科共通）

- ・ 我が国の領域をめぐる問題及び国旗・国歌の取扱いについては、学習指導要領総則に基づき、これらの問題を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 北朝鮮による拉致問題については、東京都教育委員会の基本方針1に基づき、人権尊重の理念を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針1及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫（各教科共通）

- ・ デジタルコンテンツの扱い
- ・ ユニバーサルデザインの視点
- ・ 自立した学習者の育成に資する工夫

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	東書
教科書番号	CⅡ002-901◆
教科書名	All Aboard! English CommunicationⅡ Revised
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で「聞くこと」、「読むこと」及び「話すこと（やり取り）」が配置されており、また、ほとんどの単元で「書くこと」が配置されている。特に、単元のテーマに沿った質問に対して、自分の考えを伝え合う「話すこと（やり取り）」の活動を通して、題材の理解が深まるよう工夫されている。 ・複数の単元で「読むこと」と「書くこと」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、チョコレートをめぐる社会問題についての生徒3人の意見を読み、賛成か反対の立場を明確にして自分の考えを英語で書く活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	全ての単元で学校での学習や活動など「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 3 Wild Men（異文化理解） Lesson 5 Special Makeup in Kabuki（日本文化）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	Lesson 9 The Bitter Truth behind Chocolate（人権）
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声、動画など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントに配慮して編集されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	“Hit the Target!”のページで、学習内容の自己評価ができる。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	東書
教科書番号	CⅡ002-902◆
教科書名	Power On English Communication Ⅱ Revised
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<p>・全ての単元で「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」及び「話すこと（発表）」が配置されており、特に、本文を読んだうえで自分の意見を相手に伝える「話すこと（やり取り）」を通して題材の理解が深まるように工夫されている。</p> <p>・複数の単元で「聞くこと」、「読むこと」と「話すこと（やり取り）」あるいは「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、著名人のメッセージを読み、その内容について自分の意見を伝えたり、クラスメイトと情報を共有したりしたうえで、その著名人へのビデオメッセージを作るといった活動が設けられている。</p>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	全ての単元で地域に住む外国人や他国の高校生との交流、あるいは授業の中の課題や職場での活動といった「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。また、複数の単元でラジオやニュース、インターネットなど「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 4 Vending Machines（異文化理解）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	Optional Reading I am Yusra. I am a refugee and I'm proud to stand for peace.（オリンピック）
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	Lesson 9 Flying after Her Dreams（ジェンダー平等）
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声、動画など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	カラーユニバーサルデザインに配慮して編集されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	各単元の冒頭に“Goals of the Lesson”があり、学習目標が把握できる。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	東書
教科書番号	CⅡ002-903◆
教科書名	BRIGHTEST English CommunicationⅡ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で「聞くこと」あるいは「読むこと」が、また、ほとんどの単元で「話すこと（やり取り）」及び「話すこと（発表）」が配置されており、特に、内容について話し合う活動を設定するなどを通して題材の理解が深まるよう工夫されている。 ・全ての単元で、本文の音声や読解を通して内容理解を行い、要約や意見形成を経て、やり取りや発表活動に発展させ、その後、意見を書くという構成になっている。「聞く・読む」から「話す・書く」へ段階的に活動を展開し、複数領域を関連付けた統合的な言語活動が重視される構成になっている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	ほとんどの単元で新聞や雑誌の記事を読むなどの「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。また、複数の単元において、例えば、教室や野球場での会話といった「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 Beyond Words:Power of Metaphors（異文化理解） Lesson 4 “Rebooting Memories” of War Survivors（歴史への理解） Lesson 6 Defining Units of Measurement（異文化理解）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	Lesson 8 Get to Know Soft Robotics（自然災害）
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	Lesson 9 Impact of Technology on Sports（オリンピック） Reading Plus Father of the Paralympic Games（パラリンピック）
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	Lesson 10 The forgotten Scientist（ジェンダー平等）
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようなURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	カラーユニバーサルデザインに配慮して編集されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	全ての単元に Targets として各単元で身に付けるべき内容が記載されている。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	東書
教科書番号	CⅡ002-904◆
教科書名	ENRICH LEARNING English Communication Ⅱ Revised
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<p>・全ての単元で「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」及び「話すこと（発表）」が配置されており、特に、生徒同士や生徒と留学生などの会話を聞く「聞くこと」を通して題材の理解が深まるように工夫されている。</p> <p>・全ての単元で「聞くこと」、「読むこと」及び「話すこと（やりとり）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、二人の会話を聞き、そのトピックについての記事などを読み、それらの内容について、自分の考えをペアでディスカッションするやりとりが各単元で2回ずつ設けられている。</p>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	全ての単元においてオンライン記事や新聞記事といった「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Active Reading 1 Fish Cheeks（異文化理解）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	READING Closing the Gender Gap（ジェンダー平等）
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声、動画など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントに配慮して編集されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	各単元末に“Unit Reflectioin”の欄があり、学習内容の振り返りができるようになっている。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	開隆堂
教科書番号	CⅡ009-901
教科書名	Revised Amity English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で「読むこと」、「聞くこと」及び「話すこと（やり取り）」が配置されており、特に本文の内容に沿ってキーワードや適した表現を答える「読むこと」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。 ・全ての単元で「書くこと」と「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、防災のために行っておくべきことや準備しておくべきものについて、自分の考えを書き、それを発表するといった活動を通して互いの考えを共有し、本文理解を深める工夫がされている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	複数の単元で、例えば、一万円の貯金の使い道を比較し、どちらがより賢い使い道かをたずねるといった「生徒の暮らしに関わる場面」や、海外旅行での買い物場面などの「特有の表現が使われる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 Okinawa（国土） Lesson 2 The History of Japanese Food（日本文化） Lesson 11 Life in Finland（異文化理解）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	Lesson 4 Tips for Disaster Safety（安全・防災）
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	Reading Closing the Gender Gap（ジェンダー平等）
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声、動画など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントに配慮して編集されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	各単元の冒頭に単元目標が掲載され、各単元で身に付けるべき内容がわかる。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	開隆堂
教科書番号	CⅡ009-902
教科書名	Bloom English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」及び「話すこと（発表）」が、また、複数の単元で「書くこと」が設定されている。特に、説明文から必要な情報を読み取り、概要や要点を把握する「読むこと」の活動を通して、題材の理解を深められるよう工夫されている。 ・全ての単元で「聞くこと」、「読むこと」及び「話すこと（やりとり・発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、日本食のレシピから必要な情報について読み取り、海外の人に紹介したい料理のレシピを書く活動が設定されている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	複数の単元において、博物館のパンフレットや雑誌のコラムなど、「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 The Beauty and Heritage of Okinawa（国土・歴史・文化） Lesson 2 The Meaning of Colors（異文化理解） Lesson 3 The History of Japanese Cuisine（日本文化）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	Lesson 10 Closing the Gender Gap（ジェンダー平等）
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声、動画など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントに配慮して編集されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	各単元の初めに Goals があり、その単元で身に付けるべき内容が分かる。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	開隆堂
教科書番号	CⅡ009-903
教科書名	Stellar English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で「聞くこと」、「読むこと」、「書くこと」及び「話すこと（やり取り）」あるいは「話すこと（発表）」が配置されており、特に、生徒同士が話すこと（やり取り）を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。 ・全ての単元で「書くこと」と「話すこと（やり取り）」及び「書くこと」と「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、沖縄について他の生徒にインタビューを行い意見をまとめ、自分の意見を書いて発表するといった活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	ほとんどの単元において、地理歴史、生活、自然科学、スポーツなど学校での学習に関する、「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 The Beauty and Heritage of Okinawa（国土） Lesson 2 The Meanings of Colors（異文化理解） Lesson 3 The History of Japanese Cuisine（日本文化） Reading The Unique Japanese Character（日本文化）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	Lesson 10 The Battle of the Sexes（ジェンダー平等）
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声、動画など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	カラーユニバーサルデザインとユニバーサルデザインフォントに配慮して編集されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	“List of Lesson Goals”のページで、各単元で身に付けるべき内容が分かる。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	三省堂
教科書番号	CⅡ015-901◆
教科書名	CROWN English Communication Ⅱ New Edition
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で「聞くこと」及び「読むこと」が配置されており、特に、動画を視聴する「聞くこと」の導入を通して題材の理解が深まるように工夫されている。 ・複数の単元で「書くこと」及び「話すこと（発表）」あるいは「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、自然から学べることについて自分の意見を書いてまとめ、グループで話し合い、クラスで発表するといった活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	複数の単元で、インターネットや雑誌の記事など、「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 Lost in Translation（日本文化） Lesson 2 <i>Kominka</i> :Diamonds in the Rough（伝統文化） Lesson 5 Hula:Its Tradition and Transformation（異文化理解）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	Lesson 3 Accessible Japan（人権）
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	Lesson 8 Invisible No Longer（ジェンダー平等）
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	ユニバーサルデザインフォントに配慮して編集されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	「本課の学習目標一覧」のページで、各単元で身に付けるべき内容が分かる。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	三省堂
教科書番号	CⅡ015-902◆
教科書名	MY WAY English Communication Ⅱ New Edition
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「読むこと」を通してその題材に関連した「話すこと（やり取り）」の活動が設けられていて、生徒がスモールステップを踏んで言語活動を行うことができるような工夫がされている。 ・複数の単元において、登場人物のモデル会話を「聞くこと」で題材に関する理解を深め、自分の意見を伝える「話すこと（発表）」や、意見交換をする「話すこと（やり取り）」の活動が段階的に設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	複数の単元において、昨日の行動や放課後の活動など家庭での生活や学校での活動などの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 Food Culture Around the World（異文化理解） Lesson 2 Katsura Sunshine - Making the World Laugh（伝統文化） Lesson 6 Dances Around the World（異文化理解） Lesson 7 "Englishes" in the World（異文化理解）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	Lesson 8 Sesame Street（人権）
安全・防災や自然災害の扱い	Lesson 4 "Unpleasant Designs"（安全）
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	ユニバーサルデザインフォントに配慮して編集されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	各課の学習目標が一覧となっており、生徒が見通しをもって学習に取り組むことができる。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	三省堂
教科書番号	CⅡ015-903◆
教科書名	VISTA English Communication Ⅱ New Edition
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で「読むこと」、「話すこと（発表）」及び「書くこと」が配置されており、特に、話題に関する例文を基にした「書くこと」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。 ・全ての単元で「書くこと」と「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、ダンスに関する対話を聞き、自分の考えをまとめて書き、書いたことを基に発表をするといった段階的な活動ができるように工夫されている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	全ての単元において、例えば、文化祭などの学校行事について話したり、自分の好きな日本のアニメについて書いたりするといった「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 World Dances（異文化理解） Lesson 4 A Piece of Cake（異文化理解） Lesson 8 A Martial Art on Tatami（日本文化）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	Lesson 10 Art Is Long, Life Is Short（自然災害）
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	ユニバーサルデザインに配慮して編集されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	各単元の冒頭に“YOUR GOAL”があり、4技能5領域の目標を把握できる。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションII

発行者（略称）	大修館
教科書番号	C II 050-901◆
教科書名	CROSSROADS ENGLISH COMMUNICATION II Revised
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」及び「話すこと（発表）」の各領域が配置されている。特に、単元の冒頭で概要を把握し、その後に細部を読み深めていく構成とすることで、題材の理解が深まるように工夫されている。 ・全ての単元で、「読むこと」と「話すこと（やり取り）」、「話すこと（発表）」、「書くこと」の各領域を相互に関連付けた、統合的な言語活動が設定されている。例えば、フードロスについての自分の考えや解決策を理由と共に書いて話し合うといった、自分の意見を伝え合う活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	ほとんどの単元で討論会やポスター発表などの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。また、複数の単元でインターネットやSNSへの投稿などの「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Unit 8 Peace through Fireworks（伝統文化）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	Unit 2 Pursue Your Dreams（ジェンダー平等） Unit 6 Katherine Johnson: Making New Paths in NASA（ジェンダー平等）
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	記載なし
自立した学習者の育成に資する工夫	各Unitの冒頭に「Goals of This Unit」があり、学習の目標が把握できる。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	大修館
教科書番号	CⅡ050-902◆
教科書名	PANORAMA ENGLISH COMMUNICATION 2 Revised
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」及び「書くこと」が配置されており、特に各パートのトピックについて生徒同士がやり取りをする「話すこと（やり取り）」を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。 ・ほとんどの単元で「読むこと」と「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、ケニアについて自分の知らなかった情報を本文中から抜き出し、ペアでやり取りをして共有することで、即興で自然なやり取りが行われるよう工夫されている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	複数の単元で、短期留学先の生徒へのプレゼント選びや姉妹校とのオンライン交流などの「生徒の暮らしに関わる場面」、また動画メッセージやオンライン会議などの「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 World Panoramas（異文化理解） Lesson 2 The World of Tea（異文化理解）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	Lesson 6 Yusra Mardini（オリンピック）
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	記載なし
自立した学習者の育成に資する工夫	「目標と言語活動一覧」のページで、各単元で身に付けるべき内容が分かる。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	啓林館
教科書番号	CⅡ061-901◆
教科書名	Revised ELEMENT English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で「聞くこと」及び「読むこと」が配置されており、特に本文の概要をまとめる「読むこと」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。 ・複数の単元で「書くこと」と「話すこと（やり取り）」あるいは「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、食糧不足の解決策について自身の考えを他者とやり取りし、それをレポートにまとめるなどの活動を通じて題材についての理解が深まるよう工夫されている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの単元で、例えば、交換留学生の歓迎会を準備するなどの「生徒の暮らしに関わる場面」が設定されている。 ・複数の単元でメールやSNSなどの「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設定されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 Unlock a Door to a New World（異文化理解） Lesson 8 Cultures around the World（異文化理解）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	Lesson 4 Living in the Dark Century（人権）
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声、動画など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	カラーユニバーサルデザインに配慮して編集されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	“Course Overview”の一覧表があり、各単元で身に付けるべき内容を自分で把握できる。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションII

発行者（略称）	啓林館
教科書番号	CII061-902◆
教科書名	Revised LANDMARK English Communication II
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元において「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（発表）」、「話すこと（やり取り）」及び「書くこと」のいずれかが配置されており、特に生徒同士で内容に関して意見を伝え合う活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。 ・複数の単元で「聞くこと」、「読むこと」、「書くこと」及び「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、友人から遊びの誘いのメールに対して、丁寧な断り方のコツに関する文章を読み、断りの英文を作成する活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	全ての単元において学校生活での悩みや留学生の受け入れなど、学校での学習や活動などの生徒の暮らしに関わる場面や、記事や図表の読み取りなどの多様な手段を通して情報などを得る場面が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan（日本文化） Lesson 4 Language Is a Living Thing（異文化理解） Lesson 9 Edo: A Sustainable Society（伝統文化）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	Lesson 7 Cool Head, Warm Heart（人権）
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	Reading 3 Gender Equality Is Your Issue, Too.（ジェンダー平等）
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声、動画など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	カラーユニバーサルデザインに配慮して編集されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	“Goals for the Lesson”の一覧表で、各単元の4技能の目標を自分で把握できる。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	啓林館
教科書番号	CⅡ061-903◆
教科書名	Revised LANDMARK Fit English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（発表）」または「話すこと（やり取り）」及び「書くこと」が配置されており、特に、単元ごとに配置された題材に関する問いに対する意見を伝え合う活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。 ・全ての単元で「読むこと」、「書くこと」及び「話すこと」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、「ゆるスポーツ」に説明する文章を読み、紹介したい「ゆるスポーツ」について調べ、発表原稿を書いて話し合うといった活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	全ての単元で、日常生活や社会的題材を基に、情報伝達や意見交換、発表など目的を明確にした言語活動のための「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan（日本文化） Lesson 4 Tokyo's Seven-minutes Miracle（日本文化） Lesson 8 Edo: A Sustainable Society（伝統文化）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	Lesson 6 Biodiesel Adventure（安全・防災）
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声、動画など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	カラーユニバーサルデザインに配慮して編集されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	各単元の“Your goals”の表により、4技能の目標が自分で把握できる。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	啓林館	
教科書番号	CⅡ712◆	
教科書名	ELEMENT English Communication Ⅱ	
(1) 内容		
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）		
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	全ての単元で、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」及び「書くこと」が配置されており、特に本文の概要をまとめる「読むこと」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。	
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定		
	複数の単元において、留学生との会話などの「生徒の暮らしに関わる場面」、また、友人にメールを送る場面などの「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。	
《その他の項目》（各教科共通）		
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 Cultures around the World（異文化理解）	
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし	
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし	
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし	
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし	
(2) 構成上の工夫		
デジタルコンテンツの扱い	デジタルコンテンツを活用して音声を効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。	
ユニバーサルデザインの視点	カラーバリエーションに対応したデザイン・配色になっている。	
自立した学習者の育成に資する工夫	"Course Overview"のページで、各単元で身に付けるべき内容が分かる。	

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	啓林館
教科書番号	CⅡ713◆
教科書名	LANDMARK English Communication II
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「聞くこと」、「話すこと（やりとり）」、「話すこと（発表）」及び「書くこと」のいずれかが配置されており、特に題材について表を使って内容をまとめる「読むこと」の活動を通して題材の理解が深まるように工夫されている。 ・全ての単元で「書くこと」と「話すこと（やりとり）」又は「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、地球温暖化のため絶滅の危機に瀕している動物についてグループでレポートを作成し発表を行うといった活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	旅行などの「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 A Swedish Girl' s Discoveries in Japan (日本文化) Lesson 2 Tokyo' s Seven-minute Miracle (日本文化) Lesson 3 Letters from a Battlefield (歴史への理解) Lesson 4 Edo: A Sustainable Society (伝統文化)
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	色覚特性への配慮を含むユニバーサルデザインになっている。
自立した学習者の育成に資する工夫	“Your Goals”のリストで、学習の目標を把握することができる。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	啓林館	
教科書番号	CⅡ714◆	
教科書名	LANDMARK Fit English Communication Ⅱ	
(1) 内容		
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）		
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「聞くこと」、「読むこと」及び「話すこと（やり取り）」が配置されており、特に自分の意見や考えを伝え合う「話すこと（やり取り）」の活動を通して題材の理解を深めたり、英語運用力が高まるよう工夫されている。 ・ほとんどの単元で、「書くこと」と「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、好きな動物について自分の考えを書き、それをグループ内で発表するといった活動が設けられている。 	
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定		
	特定の職場を想定するなどの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。	
《その他の項目》（各教科共通）		
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan（日本文化） Lesson 3 Tokyo's Seven-minute Miracle（日本文化） Lesson 5 Edo: A Sustainable Society（伝統文化）	
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし	
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし	
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし	
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし	
(2) 構成上の工夫		
デジタルコンテンツの扱い	音声などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。	
ユニバーサルデザインの視点	色覚特性への配慮を含むユニバーサルデザインになっている。	
自立した学習者の育成に資する工夫	"Your Goal!"のリストで、学習の目標を把握することができる。	

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	数研
教科書番号	CⅡ104-901◆
教科書名	Revised BLUE MARBLE English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やりとり）」及び「話すこと（発表）」が配置されており、特に生徒同士で本文の内容に関して自身の意見を話すことを通して題材の理解が深まるように工夫されている。 ・全ての単元で「聞くこと」と「話すこと（やり取り）」あるいは「読むこと」と「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、お気に入りの観光地についての自分の考えをまとめ、生徒同士で話し合うといった活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	全ての単元で、学校生活の悩みについての相談をするなどの「学校での学習や活動などの生活の暮らしにかかわる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 2 The Diversity of Traditional Houses（異文化理解） Lesson 6 An Irish Poet on a Mission（日本文化）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	Lesson 7 Be Free from Gender Bias（ジェンダー平等）
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	カラーユニバーサルデザインに配慮して編集されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	CAN-DOリストの一覧表があり、学習の目標が把握できる。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	数研
教科書番号	CⅡ104-902◆
教科書名	Revised BIG DIPPER English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<p>・全ての単元で、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やりとり）」あるいは「話すこと（やり取り）」が設定されている。特に、単元のテーマに沿った質問に対して、自分の意見や考えを伝え合う「話すこと（やりとり）」の活動を通して、題材の理解が深まるように工夫されている。</p> <p>・全ての単元で、「聞くこと」、「読むこと」及び「話すこと（やりとり）」あるいは「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、食品サンプルに関する文章を読んだ上で、食品サンプル作りを体験した登場人物の感想を聞いた後、おすすめのお土産について話し合ったり、書いたり、発表したりする活動が設けられている。</p>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	ほとんどの単元において、授業でのプレゼンテーションなど、学校での学習や活動などの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。また、新聞記事やウェブサイト、観光パンフレットなど、「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設定されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 Plastic Food Models: Beyond Realistic（日本文化） Lesson 8 The Wisdom of Preserving Food（伝統文化）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	Lesson 5 Universal Design: Convenient for All（ジェンダー平等）
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	カラーユニバーサルデザインに配慮して編集されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	各単元末に“Self-review”があり、学習の自己評価ができる。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	数研	
教科書番号	C II 104-903◆	
教科書名	Revised COMET English Communication II	
(1) 内容		
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で「読むこと」、「話すこと（やり取り）」が配置されており、特に、生徒同士で単元のテーマに関することについて意見を交わす「話すこと（やり取り）」を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。 ・全ての単元で「話すこと（発表）」と「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、自分が行ってみたい場所について英語で発表し、聞き手はメモを取りながら聞き、発表後の質問や感想を述べることで自然にやり取りが行われるよう工夫されている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定		全ての単元において、旅行先の選択やデジタル機器の活用といった、学校内外での「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）		
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 3 The Haka（異文化理解） Lesson 6 Future Shrine and Temple Carpentars（伝統文化） Lesson 11 Okigusuri Goes to Africa（伝統文化）	
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫		記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	Lesson 9 Anpanman Everyone's Superhero（自然災害）	
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫		記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	Reading The Story of Malala Yousafzai（ジェンダー平等）	
(2) 構成上の工夫		
デジタルコンテンツの扱い		音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点		カラーユニバーサルデザインに配慮して編集されている。
自立した学習者の育成に資する工夫		各単元末に“Check the Performance!”の項目があり、学習の自己評価ができる。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	文英堂
教科書番号	CⅡ109-901◆
教科書名	New Edition GROVE English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」及び「話すこと（発表）」が配置されており、特に、単元の内容に関連したテーマに対して意見や考えを伝え合うなどの「話すこと（やり取り）」の活動を通じて題材の理解が深まるよう工夫されている。 ・ほとんどの単元で「読むこと」、「話すこと（やり取り）」及び「書くこと」のいずれかの領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、動物園の必要性についての記事を読み、賛成か反対かをグループで話し合い、自分の意見を書くといった活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	複数の単元で食事やスポーツなど「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。また、複数の単元で絶滅危惧種や観光名所などについて「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 Breakfast Around the World（異文化理解） Lesson 5 Can Paper Change the Future?（伝統文化） Lesson 10 The Forth Bridge : An Iconic Landmark in Scotland（異文化理解）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	Lesson 2 What Makes You a Good Street Dancer?（オリンピック）
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	記載なし
自立した学習者の育成に資する工夫	各単元に“Reach Your Goals”の欄があり、学習の目標を把握できる。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	増進堂
教科書番号	CⅡ177-901
教科書名	FLEX ENGLISH COMMUNICATION Ⅱ SECOND EDITION
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」が配置されており、特に、写真とキーワードを用いたパートごとのリテリングを行う「読むこと」を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。 ・複数の単元で「話すこと（やり取り）」と「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、緊急避難シェルターの課題についての考えをまとめ、グループで共有し、解決策について深めた後、個人でスピーチを行うといった活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	ほとんどの単元において、観光地や学校での課題などの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 Anime Pilgrimages（日本文化） Lesson 3 The surprising History of Salt（異文化理解） Lesson 9 Fashion for Pride（異文化理解） Lesson 10 If you can dream it, you can do it.（異文化理解）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	Lesson 6 The Human Library（人権）
安全・防災や自然災害の扱い	Lesson 7 More Than Just Shelters（安全・防災）
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	カラーユニバーサルデザインに配慮して編集されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	CEFR（ヨーロッパ言語共通参照枠）が掲載され、習熟度と目標が分かる。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	第一
教科書番号	CⅡ183-901
教科書名	CREATIVE English Communication II NEW EDITION
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で「読むこと」、「話すこと（やり取り）」が配置されており、特に、単元との関連事項について、自らの経験や意見を「話すこと（やり取り）」を通して題材の理解が深まるように工夫されている。 ・複数の単元で「聞くこと」と「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、環境保護のために取り組みたいことについて書き、模擬サミットにおいて発表するといった活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	全ての単元において、会議への参加や招待状の作成といった「生徒の暮らしに関わる場面」や、アンケートの結果やインタビューの記事から情報を得る「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 5 The Lasting Legacy（歴史への理解）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	Lesson 4 Are You Prepared?（安全・防災）
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声、動画など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	カラーユニバーサルデザインに配慮して編集されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	巻末の CAN-DO リストで、年間を通して 4 技能 5 領域で身に付けるべき内容が分かる。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	第一
教科書番号	CⅡ183-902
教科書名	Vivid English Communication II NEW EDITION
(1)内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」、「話すこと（発表）」及び「書くこと」のいずれかが配置されており、特に、生徒同士の「話すこと（やり取り）」を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。 ・ほとんどの単元で「聞くこと」、「読むこと」及び「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、和製英語についてのクラスメートの発表を聞き、自分の意見をまとめて伝え合う活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	複数の単元において、雑誌やウェブサイトなどの「多様な手段を通して情報を得る場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Additional Lesson 4 What do Students Wear to School in Other Countries? (異文化理解) Lesson 8 A Factory for Creating Peace (歴史)
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	Lesson 3 Preparing for Potential Risks (安全・防災) Lesson 6 A Society with Drones (防災)
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	Lesson 4 Clothing for School (ジェンダー平等)
(2)構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声、動画など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	カラーユニバーサルデザインに配慮して編集されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	各単元に“Goals for Lesson”があり、学習内容が把握できる。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	第一
教科書番号	CⅡ721
教科書名	Vivid English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「聞くこと」に加え、「話すこと（やりとり）」「話すこと（発表）」及び「書くこと」のいずれかが配置されており、特に題材について表を使って内容をまとめる「読むこと」の活動を通して題材の理解が深まるように工夫されている。 ・全ての単元で「書くこと」と「話すこと（やり取り）」または「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、地球温暖化のため絶滅の危機に瀕している動物についてグループでレポートを作成し発表を行うといった活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	記載なし
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 8 Peace Messages from Hiroshima（歴史への理解）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	Lesson 3 Preparing for Potential Risks（安全・防災）
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声、動画など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	色覚特性への配慮を含むユニバーサルデザインになっている。
自立した学習者の育成に資する工夫	各単元末に「学習をふり返ろう」のページがあり、学習の自己評価ができる。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	桐原
教科書番号	CⅡ212-901◆
教科書名	Heartening English Communication Ⅱ New Edition
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で「聞くこと」と「読むこと」が、ほとんどの単元で「話すこと（やり取り）」が配置されており、特に、題材の状況に自分を投影して内容を再現するといった「読むこと」を通して題材の理解が深まるように工夫されている。 ・全ての単元において「読むこと」、「話すこと（発表）」及び「話すこと（やりとり）」あるいは「書くこと」のいずれかの領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、カレーの歴史と食文化について感想を伝え合った後、自分のお気に入りのレシピを英語で書き、発表するといった活動を設けている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	複数の単元において、おすすめの本や日本の伝統料理の紹介といった「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。また、SNSや雑誌記事などから「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 The Adventure of Art（日本文化） Lesson 2 The Ongoing Voyages of Curry（異文化理解） Real Life English 1 How to Explain Japanese Food（日本文化）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声、動画など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	記載なし
自立した学習者の育成に資する工夫	CAN-DOリストの一覧表があり、学習の目標が把握できる。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

発行者（略称）	いいずな
教科書番号	CⅡ231-901◆
教科書名	New Rays English Communication Ⅱ Revised Edition
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」が配置されており、特に「読むこと」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。 ・ほとんどの単元で、「書くこと」と「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、特徴の似た2種類の文房具を取り挙げ、類似点と相違点について自分の考えを書き、説明（発表）するといった活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	複数の単元において、例えば、歩きスマホの是非に関して調査し討論をするといった「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Chapter 2 Stationery: Changing Our Lives for the Better（日本文化） Chapter 5 From Overtourism to Sustainable Tourism（異文化理解） READING PASSAGE 2 Hokusai: Art That Makes Waves（伝統文化）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	Chapter 9 Minority Pride: Preserving Ainu Folklore（人権）
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	音声、動画など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	記載なし
自立した学習者の育成に資する工夫	教科書の冒頭に本文の語数や教科書の活用の仕方が掲載され、各単元で身に付けるべき内容が分かる。